Weekly News of the Rotary Club of Tokyo Yoneyama YUAI
国際ロータリー第 2750 地区
東京米山友愛ロータリークラブ　会報

日時：2019 年 10 月 23 日（水）【通算 432 回】	場所：ハイアットリージェンシー東京

構成員数	2019 年 10 月 23 日 現在	34 名	出席者数	16 名

議事内容/結果

山の手西グループインターシティミーティング

山の手西グループミニ奉仕の集い

発表者：後藤直前会長
タイトル：ラオス障害者支援プロジェクト
東京米山友愛 RC の元会員で、米山学友でもあるヌイさん（現在ラオス・ビエンチャン在住）にサポート頂き、2018 年 9 月に現地送金後、寄贈品（ミシンや布、3輪バイク、訓練用の教科書）を現地で購入し施設へ寄贈、また 11 月 24 日に同施設にてプロジェクトの記念式典を行った。クラブから 6 名が現地施設を訪問し、寄贈品がどのように使われたか、また施設の方々ともふれあい、この寄贈品による受益者の職場環境の改善、手作り商品の多様さなど、インパクトを確認した。
次のステップとして、これから 1 年間、ヌイさんの会社（Mergion sole Co.,Ltd）が責任を持って、同施設の受益者の技術向上、新たな商品開発のお手伝いをサポートしていきます。また今後の活動においても、同施設で作成された手作りの商品を使用するなど、継続的な関係を保っていきたい。

タイトル：小平高校生との国際交流奉仕活動「国際理解のためワークショップ」
東京米山友愛ロータリークラブと東京米山ロータリーE クラブ 2750 両クラブは、次世代への奉仕活動の一つとして日本の高校生を対象とした、「国際理解のためのワークショップ」を企画いたしました。当ワークショップは、日本の高校生に、留学生・外国人との交流を通じ、様々な国の国家、文化、生活、教育、経済、宗教、価値観を共有する喜びを体感してもらう異文化交流体験の場を提供するとともに、この体験が、高校生並びに参加講師共々が、自分自身を見つめ直すきっかけ作りとなり、世界を舞台に活躍する人材の育成につながることを目的としております。多国籍な会員構成が特色で実現した奉仕活動が、小平高校より高い評価を頂き、第 7 回目として本年も継続実施決定いたしました。

次回　日時/場所：令和元年 10 月 26 日（土）	DOT・TAILOR（表参道）　会報編集　朴貞子